

2022年度原料規格三者委員会（書面審議）議事録
－2022年度 事前調査表－

1. 審議対象：JIS 原案作成に係る事前調査表
2. 審議内容：今後の制定・改正・廃止を予定している 10 規格（次頁参照）
についての事前調査表
3. 審議期間：2022年8月2日（火）～2022年8月19日（金）
4. 決議年月日：2022年8月22日（月）

5. 出席者

（委員長） 尾島 委員長（東京理科大学名誉教授）
（副委員長） 田中副委員長（東京理科大学名誉教授）
（委員） 伊藤（海外貨物検査）、稲角（東京大学総合研究博物館）、
堤（紳）（日本規格協会）、錦織（神戸製鋼所）、厚東（JFE スチール）、
森川（JFE スチール）、山田（日本製鉄）木原（伊藤忠商事）、
堤（謙）（住友商事）、矢野（双日）、木幡（丸紅）、日下（三井物産）、
八田（三菱商事 RtM ジャパン）
（委員長・副委員長・委員計 15 名）

（関係者） 伊藤（実）・伊藤（隆）（経済産業省） （関係者計 2 名）

（幹事） 坂橋（日本鉄鋼連盟）

6. 審議結果：承認

<回答結果> 可 15名
否 0名

なお、次の指摘があり、資料を修正する。

① JIS M 8210-2

和文名称を、以下のように変更する。

「鉄鉱石－コバルト定量方法－第 2 部：原子吸光分析法」

以上

事前調査表JIS一覧				
				2022/8/23
JIS番号	西暦年	JIS規格名称	原料規格三者委員会	担当分科会
M 8709	2006	鉄鉱石－サンプリングの偏りを調査する実験方法	R22予定	M1 (サンプリング)
M 8210-1	-	鉄鉱石－コバルト定量方法－第1部：2-ニトロソ-1-ナフトール抽出吸光光度法	E22予定	M2 (原料分析)
M 8210-2	-	鉄鉱石－コバルト定量方法－第2部：原子吸光分析法	E22予定	M2 (原料分析)
M 8211	1995	鉄鉱石－化合水定量方法	R22予定	M2 (原料分析)
M 8230-1	-	鉄鉱石－ビスマス定量方法－第1部：鉄分離よう化物抽出吸光光度法	E22予定	M2 (原料分析)
M 8230-2	-	鉄鉱石－ビスマス定量方法－第2部：鉄分離原子吸光分析法	E22予定	M2 (原料分析)
M 8210	1995	鉄鉱石－コバルト定量方法	W22予定	M2 (原料分析)
M 8230	1994	鉄鉱石－ビスマス定量方法	W22予定	M2 (原料分析)
M 8711	2017	鉄鉱石焼結鉱－落下強度試験方法	R22予定	M3 (物理試験)
M 8720	2017	鉄鉱石－低温還元粉化試験方法	R22予定	M3 (物理試験)
			E: 制定	
			R: 改正	
			W: 廃止	